

山口県の港湾における 外国貿易貨物の地域別分布図

山口県の港湾では、平成28年に42,869千トン（輸出：11,733千トン、輸入：31,137千トン）の貨物が世界各国と取引がありました。

地域別にみますと、アジアが石炭の輸入やセメントの輸出などで全体の2割を占め、続いて石炭の輸入などでオセアニア、原油の輸入などで中近東となっています。

このように、山口県の主要港の多くが工業港的な性格を持つことから、港湾貨物も工業原料や工業製品が大半を占めています。

